

# 2021 年度青森公立大学入学者選抜に係る変更について（予告）

## 【第 3 報】



2020 年 3 月  
青森公立大学

青森公立大学ではこれまで、2021 年度入学者選抜に係る変更等について、2018 年 10 月の「平成 33 年度（2021 年度）青森公立大学入学者選抜に係る変更について（予告）」（以下、予告という）、また 2019 年 3 月の予告第 2 報、そして 2019 年 12 月の「英語の民間資格・検定試験の活用について」でお知らせしてきたところです。

それらの変更について、改めて予告第 3 報として以下にまとめ、お知らせいたします。また、これまでの予告でお知らせしていなかった新たな変更内容等については、「【追加】または【変更】」と記載しておりますので、併せてご確認ください。

この後は、5 月下旬頃より配布予定である「2021 年度入学者選抜要項」または、各種選抜の募集要項でご確認くださいませよう願いたします。

### 1 入試区分

入試区分を次のとおり変更します。

変更前	変更後
一般選抜（前期日程・後期日程）	一般選抜（前期日程・後期日程）
A O 選抜（A O 選抜 I 期・A O 選抜 II 期）	総合型選抜（I 期・II 期）
推薦入試（学校推薦（県内・県外））	学校推薦型選抜（県内・県外）

### 2 学力の 3 要素の評価

全ての入試区分で「学力の 3 要素」を評価します。

「学力の 3 要素」	①「知識・技能」
	②「思考力・判断力・表現力」
	③「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」

### 3 選抜日程

選抜日程を次のとおり変更します。【追加】

選抜区分	出願等時期	変更前	変更後
総合型選抜 I 期 (現 A O 選抜 I 期)	出願受付	8 月上旬	9 月中旬以降
	合格発表	9 月中旬	11 月上旬以降
総合型選抜 II 期 (現 A O 選抜 II 期)	出願受付	11 月上旬	11 月中旬以降
	合格発表	1 月中旬	1 月上旬以降
学校推薦型選抜 (県内・県外) (現学校推薦(県内・県外))	出願受付	11 月上旬	11 月上旬以降
	合格発表	11 月下旬	12 月上旬以降

#### 4 募集人員【変更】

各学科及び各選抜の募集人員を以下のとおりに変更します。

変更前		変更後	
経営経済学部		経営経済学部	
経営学科	入学定員 130名	経営学科	入学定員 <u>125</u> 名
経済学科	入学定員 130名	経済学科	入学定員 130名
地域みらい学科	入学定員 40名	地域みらい学科	入学定員 <u>45</u> 名
学校推薦型選抜（県内）		学校推薦型選抜（県内）	
経営学科	募集人員 50名	経営学科	募集人員 <u>45</u> 名
経済学科	募集人員 50名	経済学科	募集人員 50名
地域みらい学科	募集人員 15名	地域みらい学科	募集人員 <u>20</u> 名
※その他の選抜では、募集人員の変更はなし			

#### 5 大学入学共通テスト（現大学入試センター試験。以下、「共通テスト」という。）の利用

##### （1）一般選抜

- ・共通テストを合格判定に利用します（前期日程及び後期日程に共通）。
- ・【追加】共通テストで実施される「外国語（英語）」の活用の配点割合を以下のとおりとします。

〔前期日程〕「リーディング」100点、「リスニング」100点の計200点を、割合を変更せず100点に換算して活用します。

〔後期日程〕「リーディング」100点、「リスニング」100点の計200点を、そのまま活用します。

##### （2）総合型選抜

従来通り、共通テストにおいて本学が指定した教科・科目を受験し、成績通知書を提出できることを出願要件とします（総合型選抜Ⅱ期は除く）。

##### （3）学校推薦型選抜（県内・県外）

従来通り、共通テストにおいて本学が指定した教科・科目を受験し、成績通知書を提出できることを出願要件とします。

#### 6 英語の4技能評価のため大学入試センターが認定した資格・検定試験の活用の廃止に伴う措置

全ての選抜において、文部科学省が「認定試験」として定めた英語の資格・検定試験を利用しないこととし、各選抜において従来通りの出願要件とします（2019年12月13日付で公表している「英語の民間資格・検定試験の活用について」のとおり）。

【参考】英語の資格・検定試験等にかかる出願要件一覧

	実用英語 技能検定※	TOEIC L&R	TOEFL	国際連合公用語 英語検定試験	備考
一般選抜	—	—	—	—	該当なし
総合型選抜Ⅰ期 (出願要件②ウに該当する者)	2級以上	400点以上	36点以上	C級以上	いずれかの資格を有すること
総合型選抜Ⅱ期 (海外帰国子女特別選抜)	—	—	○	—	スコアを提出できる者
総合型選抜Ⅱ期 (社会人特別選抜)	—	—	—	—	該当なし
総合型選抜Ⅱ期 (外国人留学生特別選抜)	—	○	○	—	スコアを提出できる者
学校推薦型選抜 (県内)	準2級以上	375点以上	—	—	いずれかの資格を有すること
学校推薦型選抜 (県外)	—	—	—	—	該当なし

※日本英語検定協会主催実用英語技能検定については、従来型や CBT 等受験方法を問いません。そのほか、英語以外の出願要件に関しては、入学者選抜要項でご確認ください。

## 7 調査書の取り扱いについて【追加】

調査書を出願書類とする全ての選抜において、調査書の備考欄（大学が指定する特定の分野において、特に優れた学習成果を上げたことを記載されることが出来る）には、特定の記載を求めないことにします。

## 8 選抜方法等

### (1) 一般選抜（前期日程・後期日程）

- ・前期日程は、共通テストと個別学力検査の成績及び出願書類の内容を総合して選抜します。
- ・後期日程は、共通テストの成績及び出願書類の内容を総合して選抜します。
- ・前期日程及び後期日程ともに、現行の利用教科・科目から変更はありません。
- ・【追加】「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価するために、調査書を活用します。学科毎に、合否ライン上で同点となった志願者がいた場合、調査書の「5.総合的な学習の時間の内容・評価」、「6.特別活動の記録」、「7.指導上参考となる諸事項」に記載がある内容について評価を行い、志願者間の順位を付けます。
- ・【追加】高卒認定試験合格者等、調査書が発行されない志願者には、調査書の代わりに別途定める「主体性等に関する申告書（仮称）」の提出を求めます。

(2) 総合型選抜Ⅰ期

- ・ 出願書類の審査、小論文及び面接の結果を総合して選抜します。
- ・ 小論文試験は、青森公立大学の学内で実施します。
- ・ **【追加】** 小論文は90分の試験時間で実施します。

(3) 総合型選抜Ⅱ期

- ・ 出願書類の審査、小論文及び面接の結果を総合して選抜します。

(4) 学校推薦型選抜（県内・県外）

- ・ 出願書類の審査及び小論文の結果を総合して選抜します。
- ・ 学校長が作成する「推薦書」には、新たに入学志願者の学習や活動の成果を踏まえた「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」に関する評価についての記載を求めます。
- ・ **【追加】** 2020年度入試まで出願書類の1つとしていた「志願者推薦理由書」を廃止します。
- ・ 新たに小論文試験を課します。小論文試験は、青森公立大学の学内で実施します。
- ・ **【追加】** 小論文は90分の試験時間で実施します。
- ・ **【追加】** 学校推薦型選抜（県外）は従来どおりの方法で選抜します。

**【お問合わせ先】**

青森公立大学 教務学事グループ 入試・就職チーム

TEL：017-764-1532、1601（担当直通）、1555（大学代表）

FAX：017-764-1544 E-mail：nyuusi-t@b.nebuta.ac.jp